

一般の中小企業退職金共済事業の収支状況の推移及び収支見込みの推移

(単位：億円)

	平成１７年度	平成１８年度	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度 (見込み)
収 入	7,134	5,220	4,485	4,533	5,030
掛金収入等	4,494	4,185	4,042	4,112	4,238
責任準備金等の減	0	0	0	0	55
運用収入等	2,581	976	382	360	673
その他	59	59	61	61	63
支 出	5,717	4,505	5,897	6,462	4,704
退職金支出等	3,367	3,525	3,975	4,303	4,652
責任準備金等の増	2,311	942	446	64	0
運用費用等	6	6	1,441	2,059	6
その他	34	32	35	36	46
当 期 損 益 金	1,417	715	△ 1,413	△ 1,929	326

(注) 上記記載額は「独立行政法人会計基準」による。

平成２２年度見込みの算定方法については別紙のとおり。

平成 2 1 年度収支の見込みの算定について

1. 掛金収入、退職金支出等

平成 2 1 年 1 1 月末までの掛金収入、退職金支出等の実績値に同年 1 2 月～平成 2 2 年 3 月の推計値を加算した。推計値については、過去 3 カ年の平均値を用いた。

2. 責任準備金額

1. の推計結果から平成 2 2 年 3 月末に見込まれる各被共済者に係る責任準備金額を算定し、すべての者について合計した。

3. 運用収入

(1) 自家運用

平成 2 1 年 1 2 月末時点で保有している資産について、平成 2 2 年 1 月～3 月の利払日や償還日のデータから運用収入を推計した。掛金収入や償還額等から退職金等の支出分を除いた残額は、政府保証債（1 0 年）及び金融債（3 年及び 5 年）に充てると仮定し、その利回りについては、平成 2 1 年 1 2 月末の数値を用いた。

(2) 委託運用

平成 2 2 年 1 月末時点の時価額を基に、ベンチマーク収益率の過去の統計的データから 3 月末時点の時価額を推計した。